

第37回全国選抜フットサル大会 東海地域予選

1. 主催 一般社団法人東海サッカー協会、東海フットサル連盟
2. 主管 岐阜県フットサル連盟
3. 期日 2021年5月23日(日)
4. 会場 岐阜県：OKB ぎふ清流アリーナ
5. 参加チーム 東海地域各県選抜4チーム
6. 参加資格
 - ① 一般財団法人日本フットサル連盟（以下、「日本連盟」という。）に加盟承認された各県フットサル連盟の選出チーム（以下、「選抜チーム」という。）であること。
 - ② 選抜チームは、前号の各県フットサル連盟に加盟するチーム（以下、「加盟チーム」という。）3チーム以上から選抜された選手により構成されたチームであること。
 - ③ 選抜チームの選手は、加盟チームに登録された2006年4月1日以前に生まれた選手であること。
 - ④ 選抜チームには最低3人以上の1998年4月2日以降に生まれた選手を含むこと。
 - ⑤ 外国籍選手は1チームあたり3人までの登録を認める。
 - ⑥ 選手は、本年度の他地域大会において他のチームで参加していないこと。
 - ⑦ 日本フットサルリーグに参加しているチームに所属する選手の出場は認めない。（Fリーグ特別指定選手を含む）
7. 大会形式 4チームによるノックアウト方式で行う。
8. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
以下の項目については本大会で規定する。
 - ① 登録された者のうち試合毎に19名（選手14名以内、役員5名以内）を上限としてエントリーする。ただし、通訳が必要な場合の役員は6名以内とする。
 - ② 試合時間
 - 40分間のプレーイングタイム
 - ハーフタイムのインターバル：10分間
 - ③ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内に勝敗が決しない場合）
 - 10分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - インターバル：延長に入る前5分間、PK方式に入る前1分間
 - ④ 本大会中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。
 - ⑤ 本大会中に退場を受けた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置は大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
9. 競技会規定
10. 組合せ・日程
11. 全国大会
12. その他 東海フットサル連盟にて決定する。
優勝チームが全国大会へ出場する。
 - ① 各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
 - ② フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデ

ザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

- ④ 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。